

ほくたん^{だよ}便り

No.8 2010(平成22年)
1月発行

■編集／発行：北但行政事務組合
■組合構成市町：豊岡市・香美町・新温泉町

広域ごみ・汚泥処理施設整備は、着実に進行中

21年度事業について、予定どおり発注され、順調に進んでいます。引き続き、安心・安全な施設整備に向け、事業を進めていきます。



生活環境影響調査 (H21.7)



敷地造成設計：測量 (H21.7)



埋蔵文化財試掘調査 (H21.10)



敷地造成設計：地質調査 (H21.12)

もくじ

- 管理者・議長あいさつ…………… 2～3
- 建設地決定後の状況…………… 4～6
- 施設紹介 新温泉町クリーンセンター…………… 7
- 組合ニュース…………… 8

北但行政事務組合とは

広域ごみ・汚泥処理施設の設置及び維持管理並びに広域ごみ・汚泥の処理に関する事務を共同して処理するため、豊岡市、香美町、新温泉町の北但1市2町で組織する一部事務組合です。

1市2町人口 124,280人 (H21.12.1現在)



「ほくたん便り」は、資源保護のため環境に優しいソイ(大豆)インキで印刷しています。



副管理者
岡本 英樹 (新温泉町長)



副管理者
長瀬 幸夫 (香美町長)



北但行政事務組合
管理者 中貝 宗治 (豊岡市長)

着実に施設整備は進めます

明 けましておめでとうござ
います。

皆さま健やかに、佳き新春
をお迎えのことと存じます。

さて、広域ごみ・汚泥処理
施設の整備につきましては、
平成20年12月、森本区並びに
坊岡区と本組合により施設整
備に向けた「基本協定」を締
結し、着実に測量調査等の事
業を進めています。

○生活環境影響調査を実施中

昨年3月から、生活環境影
響調査に着手し、「廃棄物の
処理及び清掃に関する法律」
に規定されている項目（大気
質・水質・騒音・振動・悪臭）
と地域の特性を考慮した項目
（土壌・動物・植物）につい
て調査を行っています。

この調査は、一年間調査を
行い、現在の状況の調査結果
に基づいて施設が完成した
際、生活環境に及ぼす影響を
予測・評価し、その影響の程
度を明らかにするとともに、
適切な保全対策を施設整備計
画に反映させるためのもので
す。

現在も引き続き調査を行っ

ていますので、ご理解、ご協
力を賜りますようお願いいた
します。

○土地関係者説明会の開催

昨年5月より施設整備に伴
う用地について、土地鑑定や
補償物件の調査を行い、7月
には土地関係者への説明会を
開催しました。

また、土地関係者の皆さま
には、深いご理解とご支援を
いただき、9月末には立木補
償に係る立木確認調査も終え
ることができました。

残念ながら、一部にはまだ
ご理解いただけない方もあり
ますので、今後も引き続き、
ご理解とご協力を得る努力を
重ねてまいります。

○環境に配慮した施設整備

現在の計画では、単に施設
だけを造るのではなく、周囲
の景観に配慮し、緑豊かな自

然を守りつつ、環境について
も考えることができる施設と
しての整備を目指していま
す。

また、誰もが気軽に立ち寄
り、自然にふれあいながら、
大切な資源について、共に学
ぶことができる場の整備にも
取り組んでいきたいと考えて
います。

具体的な計画につきましては
は、昨年12月に設置しました
施設整備検討委員会におい
て、様々な議論をお願いした
いと考えています。

本年も相変わりがみせず、北
但1市2町の皆さまの本事業
に対するご理解、ご支援を賜
りますよう、よろしくお願
いいたします。



副議長 森 利秋(香美町議会)



北但行政事務組合議会
議長 木谷 敏勝(豊岡市議会)

安心な施設整備に向けて…

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年11月、第73回北但行政事務組合議会におきまして、議長には、豊岡市議会の私、木谷敏勝が、副議長には、香美町議会の森利秋氏が就任いたしました。

私ども、もとより微力ではございますが、安全・安心な施設整備を目指し、議会の円滑な運営のため、誠心誠意全力を傾注する所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。

○**円滑な事業推進を祈念して**
昨年を振り返りますと、建設に向けての生活環境影響調査、敷地造成基本設計、実施設計業務なども発注され、順調に進められています。
そのほか、用地買収のための追加予算措置、地権者会議の開催、立木調査等も着実に進められています。

しかしながら、一部には反対意見を持たれている方もあることですが、議会とし

ても、ご理解・ご協力が得られるよう努められ、円滑に事業が推進されることを祈念するものです。

○**組合議会議員の定数改正**
組合議会議員定数は、構成市町における議員定数の減員に伴い、協議・検討の結果、昨年11月から3人が減員され、議員定数は16人となりました。

北但地域はとても広いエリアであり、議員定数は減りましたが、議員各自が皆様から選出された住民代表としての思いを胸に、これまで以上に事業についての理解と認識を深めていくと共に、循環型社会の創造を目指して一生懸命努めてまいります。

何卒、皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※組合議員の紹介は、
8ページをご覧ください。



広域ごみ・汚泥処理施設整備検討委員会を設置

北但行政事務組合が行う熱回収施設及びリサイクルセンターを主体とした広域ごみ・汚泥処理施設の整備にあたり、循環型社会の実現にふさわしい先進的な環境創造の取り組みについて検討するため、広域ごみ・汚泥処理施設整備検討委員会を設置し、昨年12月に委員の皆さんが決定しました。委員の皆さんには、

- ①啓発機能等施設の整備計画に関すること
- ②施設周辺環境の保全方針等に関すること
- ③その他必要な事項に関すること

について調査・検討していただき、施設整備に対する提言をしていただきます。

組合では、提言をもとに、啓発機能を有し、環境に配慮した施設整備を進めてまいります。

【広域ごみ・汚泥処理施設整備検討委員会の皆さん】

(敬称略)

区分	氏名	備考
学識経験者	寺嶋 均	全国都市清掃会議 技術顧問
	市川 陽一	龍谷大学 教授
	本庄 四郎	竹野スノーケルセンター・ビジターセンター センター長
	松永 正博	兵庫県自然保護指導員 中竹野小学校教諭
選出者 地元	森本区 筑本 壽晴	
	坊岡区 高木 哲夫	
体等関係者 環境衛生団	豊岡市 池田 登志	豊岡市消費者団体連絡協議会 会長
	香美町 山村 紀久子	香美町保健衛生推進協議会 理事
	新温泉町 尾崎 美津人	新温泉町環境保全推進協議会 委員
市民・町民	豊岡市 梅林 耕一	公募
	豊岡市 杉本 章	公募
	新温泉町 中田 隆子	公募
行政	構成市町職員 垣江 重人	豊岡市市民生活部生活環境課 課長
計 13名		



施設整備用地の取得に向け、昨年5月から土地鑑定や補償物件の調査を行い、7月には土地関係者への説明会を開催し、用地等補償の考え方についてのご理解をいただきました。8月からは立木補償に係る立木確認調査を行い、9月末には立入調査に同意いただいた方々の土地について調査を完了し、その後補償費の積算を行いました。引き続き、用地取得事務を進めています。



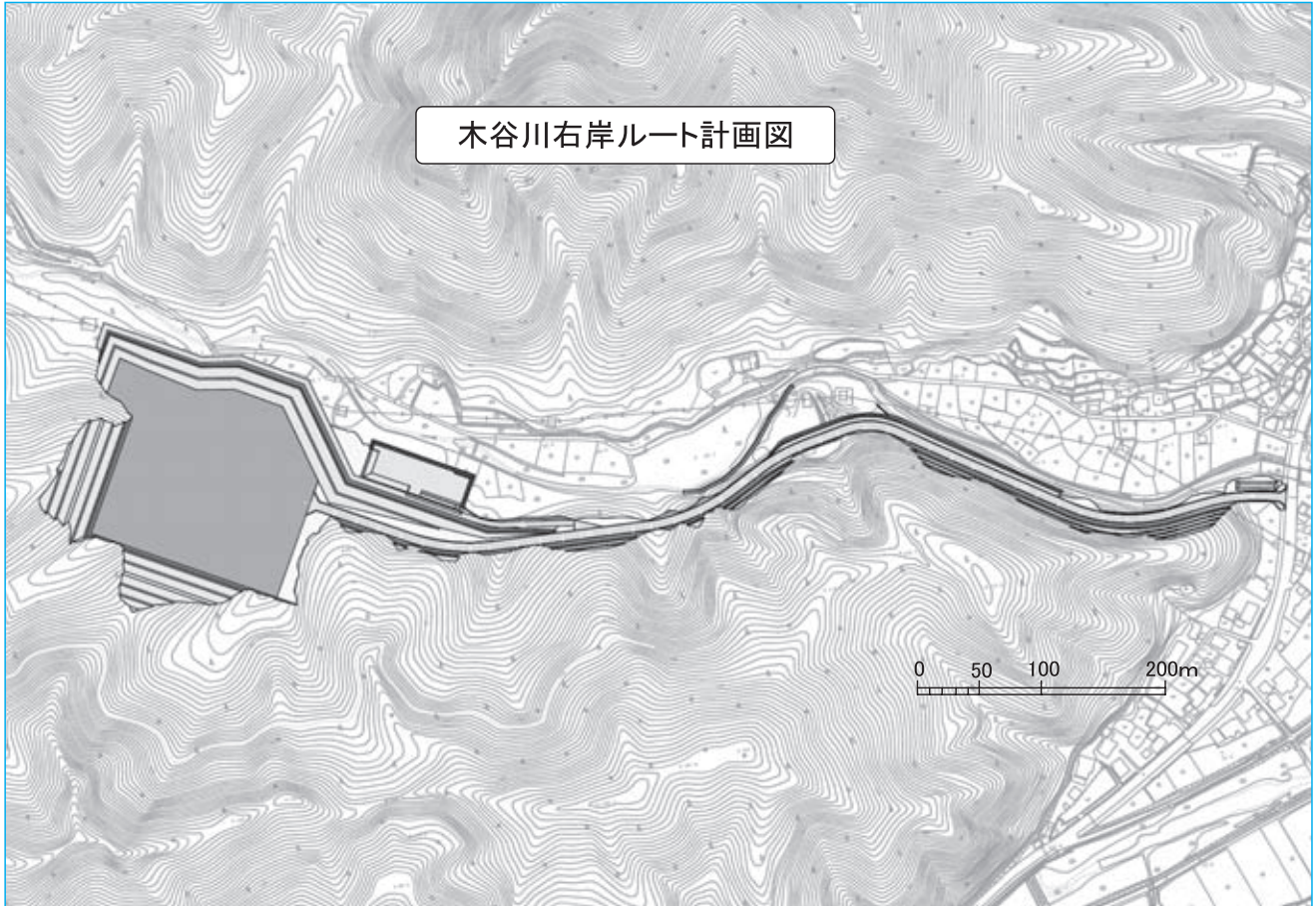
(立木調査の様子)

用地、立木調査を実施

進入道路（木谷川右岸ルート）が決定しました

処理施設建設地である森本区・坊岡区にルート案を示していました施設への進入道路については、様々な検討を行った結果、木谷川右岸ルートに決定しました。

今後は、このルートにより処理施設整備事業を進めていきます。



地元説明会・視察等一覧表（H20.12～H21.11）

内容	対象地区等	回数	行先・人数等
説明会・検討会等	森本区、坊岡区（役員会等含む）	14	計 約150名
	竹野南地区区長協議会	1	
	竹野区長協議会	1	
	御又・河内・小城3区合同林区	1	19名
	土地関係者	2	計 27名
先進地視察	森本区、坊岡区	1	岡山市 25名
	竹野区長協議会	1	京都市 26名

地元区等に対し、現在実施中である生活環境影響調査や、過日決定しました進入道路についての検討会を随時開催するとともに、引き続き、先進的な施設を視察していただき、施設に対する理解を深めていただきました。

説明会等を実施

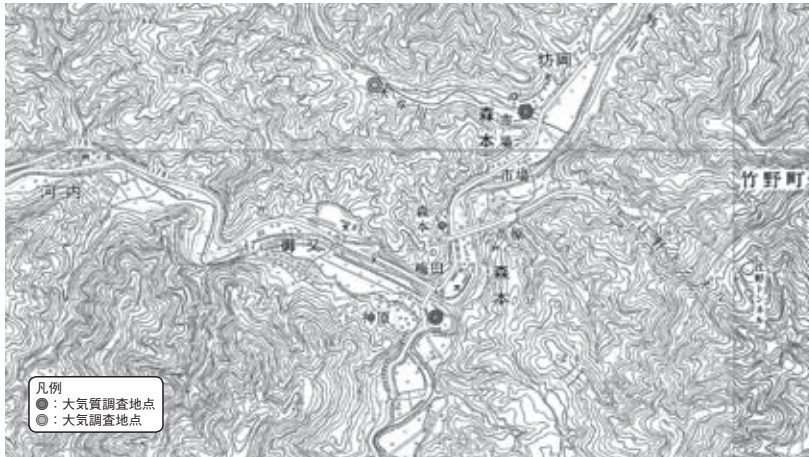


（生活環境影響調査説明会 H21・3）



（区長協議会による視察 H21・10）

●調査地点



生活環境影響調査

生活環境影響調査（法定5項目…大気質・水質・騒音・振動・悪臭）のうち、大気質の中間結果についてお知らせします。

春季…平成21年4月17～23日
 夏季…平成21年7月10～16日
 秋季…平成21年10月22～28日
 （24時間測定×7日間）

(4) 塩化水素 (HCl) 単位：ppm

測定地点	季	平均値
竹野南公民館	春季	0.00006
	夏季	0.00024
	秋季	0.00015
	冬季	※平成22年1月実施予定
坊岡地内 (木谷橋上流)	春季	0.00004
	夏季	0.00019
	秋季	0.00016
	冬季	※平成22年1月実施予定
目標環境濃度		0.02

(1) 二酸化硫黄 (SO₂) 単位：ppm

測定地点	季	平均値	日平均値の最高値
竹野南公民館	春季	0.000	0.001
	夏季	0.000	0.000
	秋季	0.000	0.000
	冬季	※平成22年1月実施予定	
坊岡地内 (木谷橋上流)	春季	0.002	0.004
	夏季	0.003	0.006
	秋季	0.001	0.001
	冬季	※平成22年1月実施予定	
環境基準		0.04	

(5) ダイオキシン類 単位：pg-TEQ/m³

測定地点	季	平均値
竹野南公民館	春季	0.0047
	夏季	0.0036
	秋季	0.0044
	冬季	※平成22年1月実施予定
坊岡地内 (木谷橋上流)	春季	0.0049
	夏季	0.0049
	秋季	0.0046
	冬季	※平成22年1月実施予定
環境基準		0.6

(2) 二酸化窒素 (NO₂) 単位：ppm

測定地点	季	平均値	日平均値の最高値
竹野南公民館	春季	0.002	0.003
	夏季	0.001	0.001
	秋季	0.001	0.002
	冬季	※平成22年1月実施予定	
坊岡地内 (木谷橋上流)	春季	0.001	0.002
	夏季	0.001	0.002
	秋季	0.001	0.001
	冬季	※平成22年1月実施予定	
環境基準		0.04～0.06	

(3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 単位：mg/m³

測定地点	季	平均値	日平均値の最高値
竹野南公民館	春季	0.013	0.026
	夏季	0.016	0.025
	秋季	0.016	0.027
	冬季	※平成22年1月実施予定	
坊岡地内 (木谷橋上流)	春季	0.017	0.030
	夏季	0.014	0.018
	秋季	0.013	0.024
	冬季	※平成22年1月実施予定	
環境基準		0.1	

21年度計画事業等の状況

21年度に計画していただきました敷地造成実施設計業務、進入道路等詳細設計業務、補償費積算業務、施設基本設計業務、地質調査業務等は、概ね予定どおり発注・実施しています。

また、施設が建設される森本・坊岡両区に対して実施される地域振興計画（生活環境の保全やインフラ整備、農業振興などの地域振興）の21年度事業分については、一部を除き、概ね完了しています。

北但1市2町にはそれぞれごみ処理施設がありません。今回はその中から、新温泉町の新温泉町クリーンセンターをご紹介します。

●安全なごみ処理

当クリーンセンターは、旧浜坂町と旧温泉町で構成された美西衛生施設一部事務組合により、平成4年に整備されたごみ処理施設です。平成

17年の合併により、新温泉町の施設として、新温泉町内の各家庭及び事業所から発生したごみを、安全かつ安定的に処理しています。

この施設では、可燃ごみの焼却と缶類の選別圧縮、及び紙類の集積を行っています。焼却施設は、平成11年から12年にかけて「排ガス高度処理施設整備工事」を実施し、ごみの完全燃焼を図る再燃焼室の新設、ダイオキシン類の再合成を抑制するための温調用熱交換器の設置、ろ過式集

施設紹介

新温泉町クリーンセンター編



ん機の設置など、ダイオキシン類の発生を抑制・除去するための設備改修を行いました。また、施設内で発生する雑排水については、ガス冷却水として再利用され、場外に放流しないようにしています。

平成20年度にごみ処理に要した費用は、約1億3千9百万円（収集運搬費を除く）、ごみ処理量は5、585トンで、ごみ1トンを処理する経

費は、約2万4千9百円かかりました。

●新施設の必要性

当施設の焼却炉は、朝にバーナーで点火して焼却し、夜には稼働停止するバッチ式の焼却炉です。このため、焼却時の炉内温度は800度以上の高温ですが、停止後は徐々に下がりはじめ、翌日の点火前には100度程度になり、始業により再び高温となります。激しい温度変化の連続と燃焼時の高温負荷により、炉内耐火物の消耗や外部ケーシングの腐蝕が発生し、施設修繕に要する費用も高額になってきています。

自動車や洗濯機などと同じように、機械には必ず寿命があります。焼却施設は焼却炉だけでなく、数多くの機械部品や電気部品で構成されており、全体



(中央制御室)

で機能する施設です。小さな部品の1つでも故障すると、焼却業務ができなくなり、適切な管理補修等を行うことにより、いらか寿命を延ばすこともできません。交換部品の製造停止や修理補修費用の増加など、正常運転ができなくなる可能性が高くなってきます。平成16年に行った精密機能検査では、稼働22年を経過する平成25年ごろに、耐用年数を迎えるとの結果となっていました。万一ごみ処理ができなくなると、町民生活と事業所活動に大きな支障が出てしまいます。

このため余裕を持って、安心して、安心・確



(缶類の選別圧縮作業)

実、かつ効率よく経済的にごみ処理するために、新しい処理施設が必要です。

施設紹介

◆施設概要

- [所在地] 新温泉町田井250番地の1
- [施設稼動] 平成4年4月
- [処理方式] 機械化バッチ式燃焼炉(ストーカ式)
- [処理能力] 30t(15t/8h・炉×2炉)
- [敷地面積] 13,394㎡

●入札参加資格審査申請（指名願い）平成22・23年度分受付のお知らせ

入札参加資格登録の期間満了に伴い、平成22・23年度に組合が発注する建設工事、測量・建設等コンサルタン卜業務、物品製造等の入札に参加を希望される業者の方、または、組合と物品納入及び役務の提供等の取引を希望される業者の方は、入札参加資格審査申請書（指名願い）の提出が必要です。所定の申請書を提出下さい。

なお、これまで登録されていた業者の方でも、今回新たに申請のない場合は、平成22年4月以降の入札・見積りには参加できませんのでご注意ください。

■受付期間

平成22年2月10日（水）～

3月10日（水）必着（郵送可）

※詳細は、提出要領に従ってください。

※提出要領・申請書様式は組合ホームページ（ダウンロード可）をご覧ください。たくさん、組合事務所の窓口で配布しております。

■ホームページ

<http://www.hokutan.jp/>

◇第71回組合臨時会

（平成21年5月27日）

条例改正可決、代表監査委員の選任

収入役制度の廃止に伴い、特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例改正など条例2件の改正について提案し、原案のとおり可決・承認されました。

また、代表監査委員の任期満了に伴い、新しく豊岡市の作花尚久氏の選任につき同意を求めるとの提案をし、同意されました。

そのほか、繰越明許費繰越計算書についての報告を行いました。

◇第72回組合定例会

（平成21年10月1日～8日）

条例改正可決、補正予算、20年度決算

（改選については左表をご覧ください。）

認定

職員の勤務時間等に関する条例改正について提案し、原案のとおり可決されました。

また、平成21年度一般会計補正予算第1号、平成20年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について提案し、原案のとおり可決されました。

◇第73回組合臨時会 第53回議員協議会

（平成21年11月26日）

議員役員改選

組合正副議長の改選及び議会運営委員の改選を行いました。組合からは議会選出の監査委員の選任につき同意を求めるとの提案をし、原案のとおり同意されました。

組合議員のご紹介（平成21年11月26日現在）

昨年11月17日に豊岡市臨時議会、同11月20日に新温泉町臨時議会が開催され、北但行政事務組合選出議員の改選がありました。また、11月26日に組合臨時議会が開催され、役員改選がありましたのでご紹介します。（組合規約の改正により、平成21年11月1日から、議員定数が16人となりました。）

（敬称略）

議長	まさ勝	とし敏	たに谷	き木	（豊岡市議会）
副議長	あき秋	とし利	もり森	（香美町議会）	
監査委員	よし義	かつ勝	だ田	ます升	（豊岡市議会）
議員	じ司	けん憲	やま山	あお青	（豊岡市議会）
	あき明	とし敏	あじ川	あ安	（豊岡市議会）
	はる治	まさ正	うえ上	いの井	（豊岡市議会）
	ひろ博	たか隆	だ田	うえ植	（香美町議会）
	ひと人	くに邦	や谷	◎岡	（豊岡市議会）
	お久仁郎	くに久	ぬき貫	かん関	（豊岡市議会）
	ゆき之	ひろ宏	ざ崎	しま嶋	（豊岡市議会）
	いさお功	ぐち口	たに谷	（新温泉町議会）	
	じ治	しん眞	ぐち口	たに谷	（香美町議会）
	あきら明	あきら明	わき脇	にし西	（新温泉町議会）
	ゆき行	まさ正	たか高	みね峰	（豊岡市議会）
	さとし諭	さとし諭	わき脇	○みや宮	（新温泉町議会）

◎議会運営委員長、○同副委員長

ホームページを開設しています

北但行政事務組合では、ホームページを開設し、これまでの取り組みや協議内容などを公開しています。下記のURL（ホームページアドレス）をご覧ください。
URL <http://www.hokutan.jp>

